

BURTON

News Release

2018年8月2日
バートンジャパン合同会社

8月10日、キャットストリートに氷点下を体験できる試着室【コールドルーム】が出現
凍ったバナナでクギを打つことはできるのか？
---BurtonのFall2018コレクションがローンチ---

Burtonの新しいFall2018コレクションがローンチしています。ユニークなプリントを施したボンデッドフーディー、テクニカルなフリースや、フランネルシャツ、バックパックやラッゲージなど秋のDurable Goodsは、全国のBurton取扱いディーラーやwww.burton.comでご覧になれます。

猛暑の中でも秋の新作を快適に試着することができるように、原宿・キャットストリートの [Burton Flagship Store Tokyo](http://www.burton.com) に氷点下を体験できる試着室【コールドルーム】を、8月10日(金)にオープンさせます。

コールドルーム内の気温は、マイナス20度からマイナス10度に保たれ、凍ったバナナによるクギ打ち体験も用意しています。気温差40度以上の雪山体験は9月2日(日)まで楽しむことができます。

BURTON FLAGSHIP STORE TOKYO

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-17-4 Tel.03-5738-2777

営業時間: 11:00am - 8:00pm

コールドルームオープン期間: 2018年8月10日(金)~9月2日(日)

Facebook [@BurtonSnowboardsTokyo](https://www.facebook.com/BurtonSnowboardsTokyo), Instagram [@burtonflagshiptokyo](https://www.instagram.com/burtonflagshiptokyo)



<BURTON について>

1977年、ジェイク・バートン・カーペンターはアメリカ・バーモント州のガレージでスノーボード作りを始め、バートンスノーボードを設立しました。以来、彼の人生はスノーボードに捧げられています。バートンは、画期的なプロダクトライン、リゾートに対する草の根的努力、そしてトップレベルのチームライダーにより、スノーボードを裏山での遊び道具から、ワールドクラスのスポーツへと成長させることにおいて、極めて重要な役割を果たしてきました。現在バートンは、スノーボードギアとスノーボードライフスタイルに関連する業界トップのプロダクトをデザイン、製造しています。その中にはスノーボード、バインディング、ブーツ、アウターウェア、レイヤリングなどの他に、通年で活躍するアパレル、バック、バッグやアクセサリーなども含まれています。バートンはジェイクと妻であり社長であるドナ・カーペンターにより所有されているプライベートカンパニーです。アメリカ・バーモント州バーリントンに本社を、オーストリア、日本、オーストラリア、カリフォルニア、カナダ、中国にオフィスを置いています。詳しくはwww.burton.comをご覧ください。